

伝統を奏でる。



CENTRAL BAND
Japan Ground Self Defense Force

陸上自衛隊中央音楽隊
創隊75周年 第178回 定期演奏会

75 Years

CENTRAL BAND
Japan Ground Self Defense Force

2026 6.18 木

開場 18:00 開演 19:00

東京芸術劇場コンサートホール
【入場無料(要座席指定券)】

《プレトーク》開演前18:30分からは指揮者による
プレトークをお楽しみください。

[指揮] 隊長 1等陸佐 志賀 亨
副隊長 2等陸佐 柴田 昌宜

三つのジャポニスム / 真島 俊夫
アスファルト・カクテル / ジョン・マッキー
4つのスコットランド舞曲 / マルコム・アーノルド
交響詩「フィンランディア」 / ジャン・シベリウス



応募はこちら

伝統を奏でる。

創隊75周年を迎えた「陸上自衛隊中央音楽隊」

国を代表する音楽隊としての誇りと、磨き抜かれた響きが世界へと広がり、
世代を超えて人々の想いを結ぶ。一音一音に使命を宿し、
平和への願いと感動を、確かな音楽として未来へと繋いでいく。



【指揮】

隊長 1等陸佐 志賀 亨



【指揮】

副隊長 2等陸佐 柴田 昌宜



武蔵野音楽大学卒業。1990年、陸上自衛隊に幹部候補生として入隊し、第2混成団音楽隊長(現・第14音楽隊、善通寺)2007年東部方面音楽隊長(朝霞)、2011年中央音楽隊演奏科長、企画科長及び教育科長、2013年東北方面音楽隊長(仙台)、2020年西部方面音楽隊長(健軍)を歴任。防衛省陸上幕僚監部広報室音楽担当として陸上自衛隊の広報を担当。2023年3月より第15代中央音楽隊長の職にある。東日本大震災、新潟中越沖地震及び阪神淡路大震災における災害派遣演奏に参加。ドイツ連邦軍楽隊を指揮し共演。オマーン軍楽祭、エクスチェア国際軍楽祭(スウェーデン)に参加。2025大阪・関西万博にて開幕セレモニーを指揮。クラリネットを仲地博幸、指揮を紙谷一衛、渡辺三郎の各氏に師事。

大阪音楽大学卒業(トランペット)、同専攻科修了(指揮)。2003年、陸上自衛隊に幹部候補生として入隊し、第15音楽隊長(那覇)、中部方面音楽隊長(伊丹)を歴任。2023年から現職。ワルシャワ吹奏楽指揮者コンクール2025で第1位を獲得するとともに、モーツァルテウム音楽大学マスタークラスや、東京藝術大学での研修など国内外で研鑽を積む。ワシントンD.C.での米国軍楽隊との共演やバブアニューギニア国防軍楽隊の育成支援など防衛交流にも貢献。日本コロムビアやブレーンからアルバムが出版され、故郷兵庫県加古川市の観光大使も務めている。これまでに、指揮を下野竜也、松尾昌美、夏田昌和、P.ギュルケ、作曲法を川島素晴の各氏に師事。

陸上自衛隊中央音楽隊

陸上自衛隊中央音楽隊は、1951年(昭和26年)、警察予備隊の音楽隊として発足し、以来75年にわたり日本を代表する吹奏楽団として歴史を積み重ねてきた。防衛大臣直轄の音楽隊として、国賓・公賓の歓迎行事での特別儀仗演奏を延べ100か国、1600回以上行い、これらの功績により「内閣総理大臣特別賞状」を受賞。また、天皇陛下御即位に伴う祝賀御列の儀や過去のオリンピック、2025大阪・関西万博への出演など、国家的な行事にも数多く参加している。更に海外での活動として、韓国(2002年)を皮切りに、フィンランド、英国スコットランドをはじめとする世界各地での国際軍楽祭への参加や、各国軍楽隊との共演、ABA(全米吹奏楽指導者協会)総会、ミッドウエスト・バンドクリニックへの出演などを行うとともに、2015年からはバブアニューギニア国防軍楽隊、2025年からはジブチ共和国国防軍楽隊の能力構築支援を行うなど、音楽を通じた国際交流に貢献している。

Ticket Information

応募に関する注意事項を確認の上、陸上自衛隊中央音楽隊ホームページ内応募フォームからご応募ください。

中央音楽隊

検索

応募はこちら▲



2026.5.24 [SUN]

◆ご入場には座席指定券が必要です。◆お電話での応募は承っておりません。◆本演奏会は、やむを得ず中止、または内容を一部変更する場合がございます。◆隊員個人の出演の有無につきましては、ご回答いたしかねます。◆ホームページ上の応募に関する注意事項を必ずご確認ください。

陸上自衛隊中央音楽隊 広報係
048-460-1711(内:3622) ※電話受付時間 9:00~17:00(平日のみ)
regular_concert_cband@inet.gsdf.mod.go.jp

